

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

地球環境に配慮したリサイクル性の高い商品を提供し、従業員・お客様・仕入先様・地域社会など、全てのステークホルダーの満足度や利益が最大化されるように事業を推進する。
また経営の見える化を推進し、持続可能性のある調和の取れた企業を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	FSC認証製品の販売点数を増やす。 ※FSCとはForest Stewardship Council (森林管理協議会)	FSC認証製品の販売点数 2023年度3点→2026年度10点
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	技術開発と営業開発を通じた高付加価値セクターに重点 を置きディーセントワークを推進	・付加価値生産額の増加 2023年度3,993円/人・時 →2026年度4,193円/人
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	包装材料の脱プラスチック化	フィルムラミネート商品の製造量を 2021年の水準(32t)に戻す。 2024年85t→32t

<パートナーシップ>

脱プラやリサイクル性を重視した商品の開発製造を通して従業員に働き甲斐と所得を保証し、顧客・仕入先・地域社会と信頼関係を構築し社会に無くてはならない存在を目指す

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	FSC認証を取得している原紙を使用する ※FSCとはForest Stewardship Council (森林管理協議会)	FSC認証紙の使用率 を10%増やす。(会社 としてFSC認証の取 得を目指す)	2021年3月 62% →2024年82% (20%増) 2022年2月認証取 得
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	技術開発と営業開発を通じた高付加価値セク ターに重点を置きディーセントワークを推進	付加価値生産額を 10%増やす。	2020年3,300円/ 人・時 →2024年3,803円 /人・時(15%増)
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	包装材料の脱プラスチック化	フィルムラミネート商 品の製造量を10%減 らす。	2021年3月 32t →2024年3月 85t ※大口案件がフィル ムを使用するため、製 造量増となり、未達 成。

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。